

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	プロジェクトアサインメント2	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科三年制	コース名	スポーツビジネスコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	90時間
単位数	3単位	開講時間	実習		
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	名越		実務経験の有無・職種	有・メディア制作	
学習目的					
社会的活動が協働の場であることを理解し、これまで体験してきた競争の場とは異なる考え方や能力が求められることを意識できるようになります。21世紀の「知識基盤社会」において働くとはどういう意義を持ち、どのような人間的資質が求められており、評価されるのかを理解します。					
到達目標					
サッカーコースの学内広報となるメディア（WEB）制作を通じて、学生が、スポーツに関連する業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、社会にでてから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしています。					
教育方法等					
授業概要	5～6名のグループごとに制作課題を割り当てます。他グループが発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進めます。授業中での行動を通じて、学生の「コミュニケーション能力」を育成していきます。この授業に主体的に参加する学生が、制作物を通じて他者と協力しながらプロジェクトを遂行することの意義を理解できるようになることを目指します。				
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます（詳しくは、最初の授業で説明）。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えます。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価します。		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施します。		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施します。		
	成果発表 （口頭・実技）	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価します。		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	スポーツ産業の拡がり		スポーツメディアにおける主な職種、仕事内容について理解します。		
2回	WEB制作とは		WEBメディアを制作にするにあたっての基本スキルやツール（CMS）とは何かを理解します。		
3回	撮影指導		撮影における基本知識（感度、解像度、容量、等）を理解します。		
4回	文章指導①		ライティングにおける基本知識（文体統一、改行ルール、機種依存文字、等）を理解します。		
5回	文章指導②		ライティングにおける基本知識（文体統一、改行ルール、機種依存文字、等）を理解します。		
6回	構成指導		構成（ユーザーインタフェース、文字装飾、写真レイアウト、等）を理解します。		
7回	アンケート作成		アンケート作成を通じ、SNS時代の肖像権と著作権の考え方について理解します。		
8回	取材①		取材活動を通じて、聞く力、話す力を習得します。		
9回	取材②		取材活動を通じて、聞く力、話す力を習得します。		
10回	取材③		取材活動を通じて、聞く力、話す力を習得します。		
11回	原稿制作①		原稿作成を通じて、伝える力を習得します。		
12回	原稿制作②		原稿作成を通じて、伝える力を習得します。		
13回	原稿制作③		原稿作成を通じて、伝える力を習得します。		
14回	公開作業		CMSを運用した記事作成方法を習得します。		
15回	まとめ		授業における学習内容を復習し、重要なポイントについて理解・確認をします。		